杉戸町記者発表資料
○ 令和8年８月７日（金）
○ 担 当 課 名　住民協働課
○ 担当者職名　主幹 岩瀬 正治
　　主任 清水 真実保
○ 電 話 番 号　0480-33-1111（内線285）
〇 17時15分以降 0480-33-1159（直通）

令和8年度 杉戸町平和企画展
「ジョー オダネル原爆写真展」 ～トランクの中のヒロシマ・ナガサキ～

杉戸町では、町民の方々に平和の尊さについて考えていただくため、毎年、杉戸町国際交流協会と共催で「杉戸町平和企画展」を開催しています。

今年度は、焦土のヒロシマ・ナガサキに降り立った若い米軍カメラマン **ジョーオダネル氏** の写真展を開催いたします。

世界では今もなお激しい戦闘が続いていますが、私たちは平和な生活を当たり前のように享受しています。戦後８０年を超えた今、この企画展を通じて当時の人々の暮らしを知っていただき、平和な日々の尊さについて改めて考えていただければ幸いです。

概 要

【写真展示】「ジョー オダネル原爆写真展」 ～トランクの中のヒロシマ・ナガサキ～

企画展 HP

企画展 PR 動画

1 期 間 令和８年８月１８日（火）～８月３０日（日）
※杉戸町生涯学習センター開館日のみ

2 場 所 杉戸町生涯学習センター オープンギャラリー
（所在地：杉戸町大字大島 477-8）

3 内 容 ジョーオダネル写真集 『トランクの中の日本』 より約 60 点を展示 入場無料

占領下で被災した日本人を、許可なく軍のカメラ以外で撮影することは、軍規により禁止されておりましたが、ジョーオダネル氏は、日本で入手した私用のカメラで、原爆投下直後の市民たちの真実の生活を撮影し、３００枚のネガを密かに持ち帰りました。

彼は、その忌まわしい記憶をトランクの中に詰め込み、生きていくために封印しましたが、目撃した悪夢のような状況からどうしても逃げられないと思うようになり、半世紀を経てトランクの封印を解き写真展を開催しました。今回は、これらの記録写真の中でも、もっとも有名な『**焼き場に立つ少年**』を含む、約６０点の貴重な写真を展示いたします。

開催日の初日となる８月１８日（火）には、埼玉県立杉戸高等学校の文芸部の生徒や、昌平高等学校の生徒がボランティアで参加し、写真の説明等を行う予定です。

4 その他 【同時開催】 高校生が描いた 原爆の絵展 (新日本婦人の会)

【図書館 杉戸町平和企画展関連展示】

1 期 間 令和８年８月１８日（火）～８月３０日（日）
※杉戸町生涯学習センター開館日のみ

2 場 所 杉戸町立図書館 **「ジョー オダネル原爆写真展」**に関連する書籍の特設コーナー設置

その他

【別添資料】 資料 「令和８年度 杉戸町平和企画展」チラシ
【取材対応】 取材を希望される報道各社の方におかれましては、記者発表担当者までご連絡ください。

令和８年度 杉戸町平和企画展

ジョー オダネル原爆写真展開催

トランクの中の ヒロシマ ナガサキ

焦土のヒロシマ・ナガサキに若い米軍カメラマンが降り立った
私用のカメラで撮影した３００枚のネガを密かに持って帰国した彼は
戦争のいまわしい記録と一緒にトランクにしまい込み封印した
５０年の時を経て開かれたトランクの中の写真は・・・
いま私たちに何を問うのか？



ジョー オダネル撮影『焼き場に立つ少年』



入場無料

期　間：令和８年８月１８日(火)～８月３０日(日)
場　所：生涯学習センター カルスタすぎと
オープンギャラリー　９時～２１時（月曜休館）
内　容：原爆投下直後の長崎・広島の写真を展示
※同時開催 ：高校生が描いたヒロシマ 『原爆の絵展』
問合せ：住民協働課　国際化・交流担当　内線287

共催：杉戸町　杉戸町教育委員会　杉戸町国際交流協会　杉戸町立図書館
協力：ジョー オダネル写真展実行委員会　昌平中学･高等学校　県立杉戸高等学校

詳細はHPへ